

交流集会

専門看護師・認定看護師ネットワーク 語らおう！

国立病院機構呉医療センター¹⁾、獨協医科大学越谷病院²⁾
瀬川久江¹⁾、浅香えみ子²⁾

専門看護師や認定看護師は勿論、看護師に何らかの資格が追加されると、院内研修や学習会の企画・運営を任されることが多くなります。実践のエキスパートであっても、組織のニーズは教育に大きなウエイトが置かれています。専門領域のエキスパートではありますが、学習支援者としては決して長けているとは限りません。期待に応えられるために、研修直前まで不安を抱え、悩むことが多くあります。この役割をはねのけずに、うまく取り込むことで、臨床の質は効果的に向上するものと思います。

研修企画だけの課題は教授設計の手法で解決できますが、様々な条件やリソースナースとしての位置づけ、組織との調整など臨床実践の場だからこそその課題は、組織管理の視点も必要になります。どうすれば、効果的な学習支援者として機能できるのか、どうすれば学習効率を上げられるのか、どうすれば私の研修を皆が満足してくれるのか？

看護実践の質の向上を役割とするリソースナースが“いまさら聞けないこんなこと”“誰かにSOS”“自分の取り組みは何が問題？”などの疑問解決の交流集会を企画しました。研修・学習会企画、運営の実際の報告を材料にし、様々な研修・学習会企画・運営上の課題を共有していきます。そして、皆さんで解決へのPDCAにむけて意見交換をしていきましょう。

専門看護師・認定看護師、そしてそれぞれの専門性を活かした学習支援をする方々と医療教授システム学会という場を介して、新たな学び支援のネットワークを構築し、臨床現場における学習の成果を上げるきっかけづくりにしていきましょう。

ここで共有された課題を継続的な改善への取り組みにしていくための仕組みの始まりです。

交流集会

タウンホールミーティング

広島文化学園大学大学院看護学研究科

岩本 由美

タウンホールミーティングは、この総会に参加して下さった皆さんが集まり、この総会や JSISH の取り組みについてなんでも話ができる対話集会です。職種を超えて、医療教授システムを活用し、学ぶ仲間として、今回の教育講演、教育企画、シンポジウムで講演された方々といっしょに対話してみませんか？

JSISH のエキサイティングな取り組みをいくつかご紹介し、参加された皆さんと対話するなかでつながりができ、さらに学びの場が広がることを期待します。